・休業要請と一体の補償を

市民・県民の力をあわせ、一丸となって乗りこえよう

玉城県政が172億円の緊急対策費

・観光関連業者、労働者などへの支援強化



新型

セナガ美佐雄県議は、新型コロナ影 響調査を行い、3月5日、党県議団で、 県民の命と健康・くらし・経済・雇 用を守るための緊急支援対策を玉城 デニー知事へ申し入れました。

玉城県政は、172億円余の第1次

の本格的財政的支援を行う

4、消費税5%への減税に踏み切る

補正予算を緊急に編成し、支援対策 を強化しています。4月10日、1 7日にも、緊急申し入れを行い、さ らなる拡充を求めました。

日本共産党は、志位委員長を先頭 に、緊急提言と提案、申し入れを幾 度も行い、国民の要望を届け、すべ ての国民に1人10万円支給を先 駆けて提案してきました。赤嶺衆院 議員、セナガ県議、市議も、下記の緊 急支援など、国の責任での抜本対策 を求めてがんばっています。



知 市 長 玉城 Ш Ш



命と健康、くらしと営業を 守るために、全力を尽くします -ル沖縄・セナガさんを県政へ必ず

みロ 大防止

自分のため、みんなのため、そして大切な人のため。 私たち一人ひとりが、できることをしっかりやっていく。 それが私たちの未来をつくります。







◆新型コロナ問題に関する問い合わせは、24時間対応の県の電話相談窓口へ ☎ 866-21

市民の声を届け 県政・市政を動かし



- ◆真玉橋地区急傾斜地崩壊対策
- ◆沖縄県の工芸産業振興拠点施設



◆「空手発祥の地・沖縄」を 世界に発信―沖縄空手会館 2017年オープン

日本共産党・感染爆発、医療崩壊を止める緊急提案外出自粛・休業要請と一体の補償、 検査体制強化と医療現場への本格的財政支援を――新型コロナ対策補正予算案への提起 1、外出自粛・休業要請などによって、直接・間接の損失を受けている、すべての個人と 事業者に対して、生活と営業が持ちこたえられる補償を、スピーディーに実施する

2、医療崩壊を止めるために、検査体制を抜本的に改善・強化するとともに、医療現場へ

3、介護・障害者など社会保障の体制を守り、ジェンダーの視点での対策をすすめる

◆「琉球歴史文化の日」制定へ







◆県立特別支援学校 「那覇みらい支援学校」 2022 年開校



- ◆30 億円の子ども貧困対策基金創設 ◆子ども医療費の窓□無料化拡大
- ◆ひとり親家庭の高校生バス代無料化



3/5 48

県議会議員・とみぐすく島ぐるみ会議共同代表



美佐雄県議事務所 豊見城市字真玉橋210 ※お困りごとはお気軽にご相談ください

2 987-0773

2020年4月号外 発行:日本共産党沖縄県委員会 那覇市泊2-4-7 ☎ 862-6232 Fax 862-6487 祖父・カメジローがやり残した仕事

基地のない平和で豊かな沖縄づくりへ

美佐雄・県民が

受けつぎ、闘う



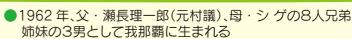




瀬長那覇市長を 米軍が強権:布令で追放

県民を守るため、米軍と不屈にたたかった祖父・瀬長亀次郎は、豊見城と沖縄の誇り。 私が、最も模範とする政治家です。 祖父と父の遺志・米軍基地のない、平和で 豊かな沖縄づくり、私の強い政治信条です。





- * ●豊見城市名誉市民・瀬長亀次郎元衆議院議員(故人)の孫
- ●座安小学校·豊見城中学校·糸満高校卒業(35 期)
- ●沖縄県立農業大学校卒業(2期)
- ●とみぐすく島ぐるみ会議共同代表
- ●豊見城村·市議7期。県議1期。家族:妻、娘3人、孫3人

セナガ美佐雄のお約束

詳細な政策は党沖縄県委員会 HP にあります。ぜひご覧ください。→



●新型コロナ――国の責任で市民の命と暮らし、経済と雇用を守る抜本対策を

●安倍政治ノー、「建白書」実現

●米軍基地の無条件全面撤去

- ●「沖縄の心」=憲法 9 条守る
- ●鉄軌道・LRT の導入
- ●県道 231 号線の拡幅
- ◎瀬長島アクセス道路新設
- ●地産地消、ブランド化推進6 次産業化、人材育成



●消費税 5%減税

- ●豊見城にある力、産業、企業 を支援し、仕事と雇用を拡大
 - ●子どもの通院医療費を 中学校卒業まで窓口無料に
 - ●保育士・指導員の待遇改善保育・学童の待機児童解消
 - ●子ども貧困対策の拡大強化
- ●特養ホーム増、高齢者支援拡充

保革の大同団結・オール沖縄で未来を開く <mark>セナ</mark>ガ さんを必ず県政へ



新参院議員 **光数 慶子**



仲里利信 同衆院議員



高良 鉄 美



伊波洋



赤嶺 政堅 家院議員



照屋 義実



具量 守将 工帳 長 後援会